

JAF認定審判員システム 概要一覧

◎審判級と役割*

級	「公式競技」に於ける審判分野	「チャレンジ競技」「エンジョイ競技」に於ける審判分野
S級	全国大会レベルの主任審判を含む、すべての審判可	すべての審判可
A級	全国大会レベルを除くすべての大会の主任審判/すべての大会の難度、実施、芸術審判/タイム・ライン審判可	すべての審判可
B級	すべての大会の実施、芸術審判/タイム・ライン審判可	すべての審判可
C級	タイム・ライン審判のみ可	主任審判を除くすべての審判可

◎資格の新規取得**

希望級	受講の基礎条件	級の取得	開催場所	更新条件/2年毎
S級	※新規取得制度なし			2年以内に、「審判員中央研修会」または「資格更新研修会」に1回以上参加し、かつJAF公式競技での2回以上の審判活動あるいは大会支援活動を行うこと
A級	受講年4月1日時点で18才以上であり、過去5年間に開催されたSuzuki Japan Cupシニア部門で優勝・準優勝の実績がある者。	A級合格基準に満たない場合はB級取得またはC級取得(C級合格基準に満たない場合は不合格)	ナショナルキャンプのみ	
B級	受講年4月1日時点で16才以上であり、かつ以下のいずれかの要件を満たす者。 -日本体育協会公認エアロビック指導者/JAF認定指導者 -県大会のシニア部門に出場経験のある者 -第3版エアロビック検定3級以上保持者 -本部または都道府県連盟が推薦する者	B級合格基準に満たない場合はC級取得(C級合格基準に満たない場合は不合格)	ナショナルキャンプの他、各都道府県連盟および各登録クラブ	
C級	受講年4月1日時点で16才以上	C級合格基準に満たない場合は不合格		

◎昇級**

希望級	受験の基礎条件(以下のすべての要件を満たすこと)	級の取得	開催場所
S級	受験年4月1日時点で20才以上であり、A級又はB級審判資格認定登録日から通算3年以上(過去5年間に開催された全日本選手権大会シニア部門で優勝・準優勝の実績がある者は、通算2年以上で可)経過し、かつ過去2年以内に、JAF公式競技での審判活動または大会支援活動実績が2回以上あること。	S級合格基準に満たない場合はA級またはB級取得(いずれの級の合格基準にも満たない場合は昇級なし)	ナショナルキャンプのみ
A級	受験年4月1日時点で18才以上であり、C級又はB級審判資格認定登録日から通算2年以上(過去5年間に開催された全日本選手権大会シニア部門で上位6位までの実績がある者は、1年以上で可)経過し、かつ過去2年以内に、JAF公式競技での審判活動または大会支援活動実績が2回以上あること。	A級合格基準に満たない場合はB級取得(B級合格基準にも満たない場合は昇級なし)	
B級	C級審判資格認定登録日から1年以上経過した者	B級合格基準に満たない場合は昇級なし	ナショナルキャンプ、都道府県連盟および各登録クラブ

*: 選手登録中の審判員は、全日本選手権大会地区大会以上での審判活動はできない。また「スポーツエアロビック(:SA)」のフライト部門に出場する場合は、その他SA大会のフライト部門での審判活動はできない。

** : 新規取得/昇級条件にある「大会成績優遇措置」については、いずれも初回受講時のみ適応とする。

